



2018-19 年度テーマ



インスピレーションになろう

第 2670 地区

宿毛ロータリークラブ会報

■会長	竹田	米廣
■幹事	高瀬	一也
■S A A	山本	浩司
■クラブ奉仕委員長	小栗	学
■職業奉仕委員長	竹葉	良仁
■社会奉仕委員長	筒井	大八
■国際奉仕委員長	増田	博和
■青少年奉仕委員長	二神	雅彦

■例会日：毎週木曜日 12:30~13:30
 ■例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル
 ■事務所
 〒788-0003 高知県宿毛市幸町 6-43
 TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417
 URL <http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/>
 E-Mail sukumorc@mb.gallery.ne.jp

例会報告 第2625回 平成30年9月20日(木曜日) 天気：雨

■例会司会：東副S A A
 ■開会点鐘：竹田会長
 ■Rソング：奉仕の理想
 ■お客様：上原昭彦様(高知南 RC)

四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

■会長報告 竹田会長

さすがに蝉の声はしなくなりました。今年はほんとに暑くて、夏の天気は馬の背を分けると言いますが、自分は平田方面から戻ってきて、ずぶ濡れになったように汗をかいて帰ってきた時に、カミさんからそのように言われました。今度の日曜日が彼岸になります。暑さ寒さも彼岸までと言われますが、残暑が残るので体に気をつけてください。

■幹事報告 高瀬幹事

■米山記念奨学会より：
 ・ハイライトよねやま

例会案内で9/28の観月例会の会費を5,000円としてましたが、4,000円の間違いです。訂正いたします。

欠席届 15名

■高知南 RC60 周年記念式典案内

上原昭彦様(高知南 RC)



本日は、高知南 RC 創立60周年記念式典・祝賀会の御案内でお伺いしました。11/3(土)にザ クラウンパレス新阪急高知にて執り行いたいと思っておりますので、お時間の許す限り盛大に来て頂いたらと思っております。

記念報告会と致しまして「グローバル補助金を活用したブラジル医療支援に携わって」ということで、当クラブ会員でもあり高知大学の医学部長の菅沼教授に基調講演として行いたいと思います。内容としては、ロータリー財団のグローバル補助金を使ってブラジルに行ってきました。ブラジルでは病院には公的医療保険による診療費の半分程度しか支給されていない、また現地の医師らが高度な技術を習得する場所もありませんのでこれらの問題を解消すべく高知大学医学部チームの派遣を行い、内視鏡などの先進医療の実技の研修を実施することに致しました。

今年の一月と八月にブラジルに行っており、ブラジル医療支援の研修をしています。

60周年記念の記念事業といたしまして、坂本竜馬記念館に時計モニュメント・ソーラー時計を寄贈しております。女性会員が率先して7/22に中央公園で健診車を設置してマンモ健診を行いました。

以上の事などを60周年記念式典でスライドを交えながらご紹介をしたいと思いますので、是非とも皆様のご出席をお願いしたいと思います。

■プログラム 有田企画委員長

会員スピーチ 池会員

急にリクエストをいただいたので、私には3人の子供がいるのですが、一番下の長男が先月帰郷しましたので一緒に仕事をしております。

長女は私が連れ戻して会社を妹と一緒にやってきましたが、ここで長男が帰ってきたことによって、会社経営をどのようにしたらいいのかと考えております。社長がいなくても会社が回る仕組みを考えております。会社が回るということは黒字経営が重要です。自分の会社をどの方向性でいくのかですが、事業継承を一つの目標にして社内全体で考えていきます。うちの会社の理念は、共に働く社員が将来にわたって物心両面で幸せになり誇れる会社となること、一人でも多くのお客様に命と絆の大切さを伝えより豊かな人生を送るきっかけになる場を提供すること、そして私たちの地域に貢献すること。仕組みを作るときにまず最初に経営理念、それから組織化するために業務の棚卸を組織図に持って行って、社員を当てていくことをしております。全部の情報をみんなに伝えるためにITを利用すること、全社員をスマホにして、全社員にiPadを配布しております。セキュリティにも気を使っております。グーグルカレンダーでスケジュールを共有したり、朝礼をする時にスカイプを利用したりもして遠隔会議が可能になりました。以前小八木会員と話したことがあるのですが、従業員満足、お客様満足を気にして、これだけ利益が出たら、どこかに行こうとか、楽しんで経営ができるように、社員が共に働けるように考えております。利益配分表なども経営計画の中に盛り込んでおります。毎月第一の友引は社員研修日で、社員が自身で決めて、懇親会などもしております。社員が提案して、社長が決めて、社員がアクションして、何かあれば責任は社長が全部取るという形を目指しております。

うちの子供に事業を継承するためにやっておりますが、あと5年で子供にバトンタッチして、私自ら引くつもりです。例えば銀行関係の借金についても子供たちを交えて段階的なプランを立てております。5年たったら社長を辞めて遊べるかなと思うのですが、それは難しいと思っております。経営者というのは仕事中でもプライベートでもなかなか完全に離れることは無理だと思います。経営者というのは常に勉強をして、時代の流れをつかむということです。明日死ぬかのように生きる。永遠に生きるかのように学べ。ガンジーの言葉です。

Q 正社員は何人ですか？ 竹葉会員

A 正社員が9名、準社員が3名です。

Q 院号はいくらぐらいからですか？ 西田会員

A 院号は本来買うべきものではなく、与えられるもの。院号料を払えばもらえます。相場は20万と聞いています。

Q 都会の方では墓が確保できないと言われております。近代的な墓会館ができて

いると言われていますが、田舎の方にもできそうですか？ 竹葉会員

A 都会は土地が高いので、引き出し式の納骨堂、オートメーションで動くようになっています。現在はICカードでホログラムで生前のお姿が浮き上がるようになっています。

高野山に上がったのですが、ICカードで小さなお骨の場所が光って、自分の場所がわかるというシステムになってきています。少子高齢化になって自分のお墓を作っても祀ってくれる人がいないので、お墓が入らないという流れになっています。樹木葬とかも選択されるケースも増えております。

いろいろな霊園があり、子供がいるうちはいいですが、子供がいなくなったら返さなくてははいけませんので、散骨する場合があります。

Q 遺灰の処理について 東会員

A 遺灰の処理業者がいる、宿毛の場合はないので、焼却所の裏に深い井戸があって、そこに埋めております。高知県は全部収骨なので、骨壺が大きい。

Q 喉仏が残るのは硬い骨だからか？ 東会員

A それは関係ない、逆に一番火力が強い場所にあるので、他の骨を集めて喉仏とする場合もある。

■ニコニコ

高知南RC 上原昭彦様

2,000円

高知南RC創立60周年式典と祝賀会のPRにお伺いしました。

皆様多数のご臨席よろしくお願ひ申し上げます。

■出席報告

69.23%